健康経営の戦略

活動の内容

多様な働き方の推進
・リモートワークの導入
・労働時間の適正把握と健康障害防止対策

職場分析結果の展開
・ストレスチェック・健康度調査
・エンゲージメント調査

高ストレス者の支援
・医師面接・職場との調整

産業保健部門による支援
・健康相談・保健指導
・健康教育・復帰支援

受動喫煙対策・禁煙支援
・喫煙所の点検・禁煙呼びかけ
・禁煙ポスター

検診後の受診勧奨・就業上の配慮
・特定保健指導・健康診断結果に基づく就業上の措置基準の運用

健康イベントの企画・展開
・運動習慣の奨励
・健康支援WEBサービス活用推奨

期待する変化

- コミュニケーションの活性化
- 有給休暇取得率の向上
- 長時間労働者の減少
- 高ストレス職場ゼロ
- メンタルヘルス不調者の減少
- 持病による就業制限者数の減少
- 喫煙率の低下
- 健康診断結果の改善
- 生活習慣改善の機会

活動の効果

・組織の活性度向上

・ワークエンゲージメントの向上

・プレゼンティーズム※1の低減

・アブセンティーズム※2の低減

健康経営で解決したい課題

従業員及び組織のウエルビーイング※3を高め、IHIターボの成長を通じて、お客様や社会の発展に貢献する。

・いきいきと活躍する社員の増加

・活躍できる基盤となる健康の確保

※1 プレゼンティーズム：出社しているものの、何らかの健康問題によって業務効率が落ちている状態
※2 アブセンティーズム：欠勤や休業、遅刻早退などにより、職場で業務を行うことができない状態
※3 ウエルビーイング：“こころ”と“からだ”が健康で，いきいきと働き，個人も組織も活力ある状態